Unit 5 Part 1 (1/2)

NEW HORIZON 2

◇ Universal Design Fair
ユニバーサルデザイン 展示会

ユニバーサルデザイン展示会

※ fair: □ 公平な、公正な Life isn't always fair (人生は必ずしも公平でない)、□ {取引など} 適正な fair wages(適正な賃金)/図 見本市、展示会*「公平な」とは語源は別

At supermarkets, we can find bottles with special shapes.

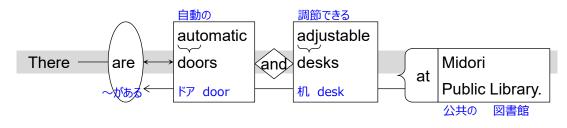
スーパーマーケットでは、私たちは特別な形のボトルを見つけること ができます。



※ with []: 図 [携帯・所有・付属物] を身につけた、のある

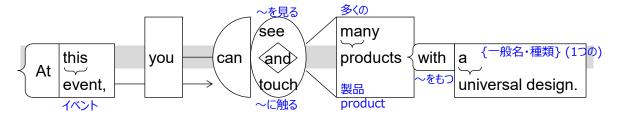
There are automatic doors and adjustable desks at Midori Public Library.

自動ドアや調整可能な机が、みどり公共図書館にあります。



At this event, you can see and touch many products with a universal design.

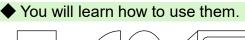
このイベントでは、あなたはユニバーサルデザインの多数の製品を見たりさわったりできます。



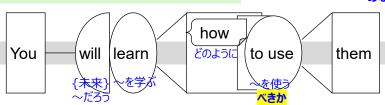
※ design: 図 {可算} 物の外見や機能 The car has a good design(その車はいいデザイン)、 設計図、図柄・模様;

> □ {不可算} 考え方・概念としてのデザイン Good design is important(いいデザイン(というもの)は重要)、 設計すること

Unit 5 Part 1 (2/2) **NEW HORIZON 2**



あなたはそれらをどのように使うのかを学ぶでしょう。



◆ how to ~ など < howなどの疑問詞 + to + 動詞の原形> **どのように~するか、すべきか** * 名詞として働く

% what to \sim : 何を \sim するか、すべきか when to \sim : いつ \sim するか、すべきか

You will also learn where to find facilities with a universal design in our city.

あなたはまた、私たちの市内でユニバーサルデザインの施設をどこで 見つけるのかを学びもするでしょう。



% where to \sim : どこで \sim するか、すべきか

♦ DATE October 10

日付

日付 10月10日

時間

時間 午前9時から午後5時

※ - (短いダッシュ) は範囲などを表す時に使う 参考) ー (長いダッシュ) は長い同格などを導く時に使う

♦ PLACE Midori City Hall

場所

場所 みどり市ホール



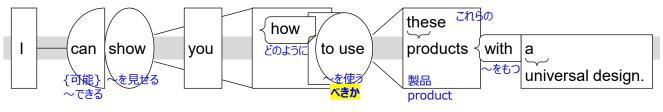


こちらを見てください。

※ over: 反対側で、反対側へ She is over there (あそこにいる).

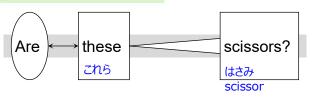
◆ I can show you how to use these products with a universal design.

私はあなたに、これらのユニバーサルデザインの製品をどのように使うのかを、示すことができます。



- ◆ 目的語を2つとる動詞でのhow to ~ など例 < show + (人) + how + to + 動詞の原形>(人)にどのように~するかを見せる
- ※ show + (人) + (物): (人)に(物)を見せる

♦ Are these scissors?



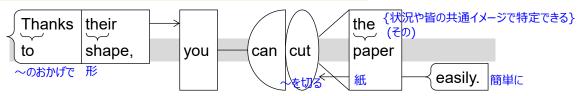
これははさみですか。

- ※ scissors: {常に複数形で} はさみ a pair of scissors(1丁), two pairs of scissors(2丁)
 - * glasses(めがね)、shoes(靴)も同様な使い方
- *この表現では1丁か複数丁かどちらの可能性もあり (挿絵から1丁と解釈)

♦ Yes, they are.

はい、そうです。

その形のおかげで、あなたは簡単に紙を切ることができます。

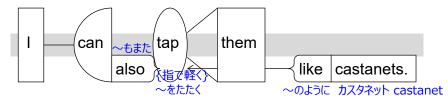


- ※ thanks to ~: ~のおかげで、理由で
- because of ~ {汎用的}
- ※ 2種類以上の形のはさみに言及なら shapes となる

- ※ the paper: はさみで普通に切られるような紙片に言及
 - * the がなくてもOK(物質としての紙が切れるかにより焦点)

♦ Oh, I can also tap them like castanets.

おお、私はカスタネットのようにそれをたたくこともできますね。

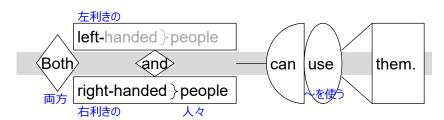




Unit 5 Part 2 (2/2) NEW HORIZON 2

♦ Both left- and right-handed people can use them.

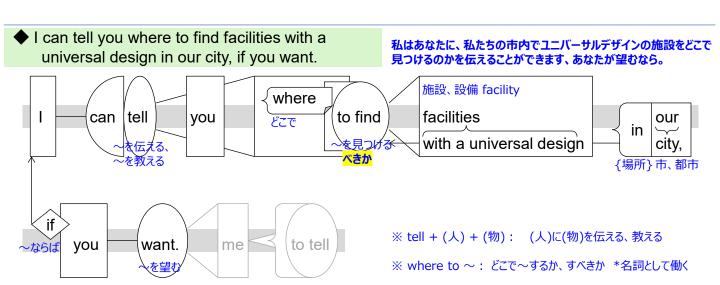
左利きと右利きの両方の人々がそれを使えます。

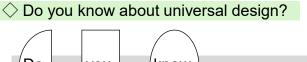


※ both A and B: A と B の両方とも

♦ That's interesting.

それは興味深いです。



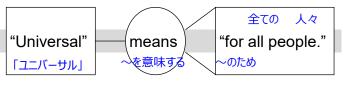


あなたはユニバーサルデザインに関して知っていますか。



□ "Universal" means "for all people."

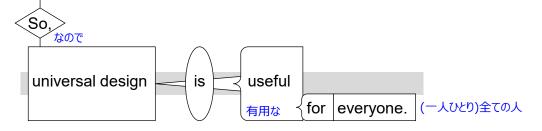
「ユニバーサル」は「全ての人のため」を意味します。



※ universal: 全員に共通の、全員を含む、普遍的な

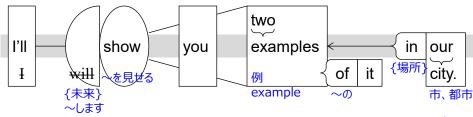
♦ So, universal design is useful for everyone.

なので、ユニバーサルデザインはみんなにとって有用です。

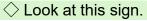


○ I'll show you two examples of it in our city.

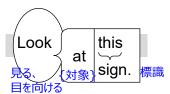
わたしはあなたたちに、私たちの市にあるそれの2つの例を見せます。



※ show + (人) + (物): (人)に(物)を見せる

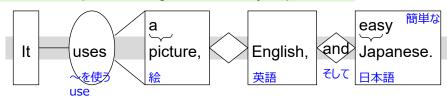


この標識を見てください。



♦ It uses a picture, English, and easy Japanese.

それは絵、英語、そして簡単な日本語を使っています。



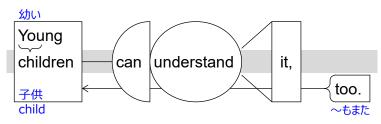


私はそれを簡単に理解できます。



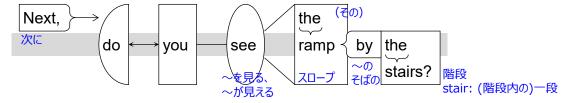
♦ Young children can understand it, too.

幼い子供もそれを理解できます。



♦ Next, do you see the ramp by the stairs?

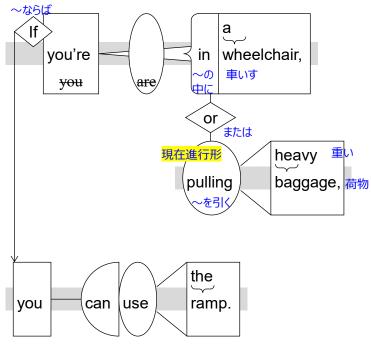
次に、あなたはその階段のそばのそのスロープが見えますか。



※ by []: [人/物/場所など] のそばに stand by me☆ 近接 ~によって

♦ If you're in a wheelchair, or pulling heavy baggage, you can use the ramp.

あなたが車いすに乗っているか、重い荷物を引いているなら、あな たはそのスロープを使うことができます。

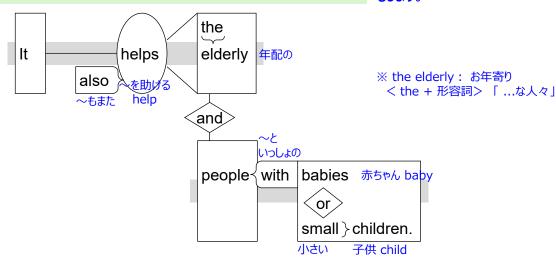


※ in []: [建物/容器など] の中で in a car ☆ ~の中

※ baggage: 荷物(スーツケース、鞄、リュックなどの集合→不可算)

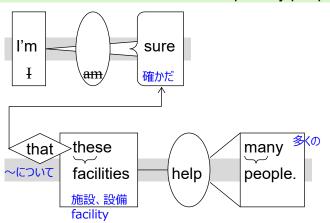
It also helps the elderly and people with babies or small children.

それはまたお年寄りと、赤ちゃんや小さい子供をつれた人々を助け もします。



I'm sure that these facilities help many people.

私はこれらの施設は多くの人々を助けると確信しています。



- ◆ 接続詞 that <形容詞 + that + (節)>
 - {事実・理由} (節)について...だ *形容詞は sure, gladなど
 - * that はしばしば省略される
- 参考) think/say that ~: {考え・発言など}~であると思う/言う
- ※ sure that ~: ~であると確信している
- ※ sure: 図 {物事を知っていること、自分の感情などついて} 確かである、確信している/

□ もちろん

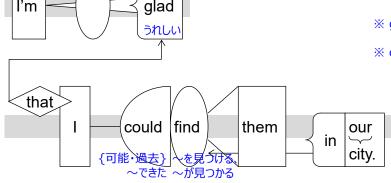
I'm glad that I could find them in our city.

ľm

私は私たちの市内でそれらを見つけることができてうれしいです。



※ could: 助動詞 can の過去形 ~することができた



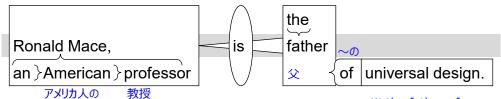
This is the end of my presentation.

the This of is end my presentation. 終わり おしまい

これが私の発表の終幕です。→これで発表を終わります。

Ronald Mace, an American professor, is the father of universal design.

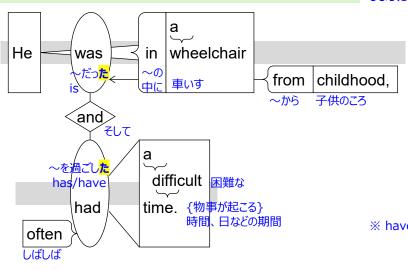
アメリカ人の教授のロナルド・メイスはユニバーサルデザインの創設 者です。



※ the father of ~: ~を作り出した・始めた人

He was in a wheelchair from childhood, and often had a difficult time.

彼は子供のころから車いすに乗っていて、しばしば困難な時を過ご しました。

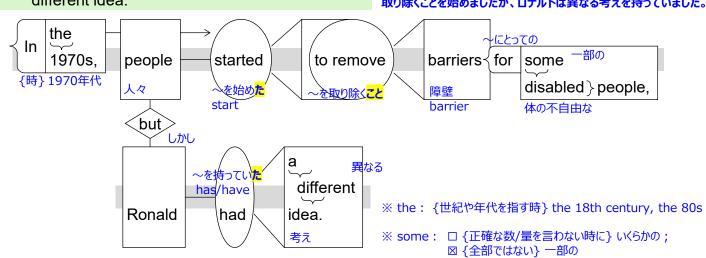


※ have ~: □{経験} ~を経験する、~を過ごす

□{特徴などを所有} ~がある

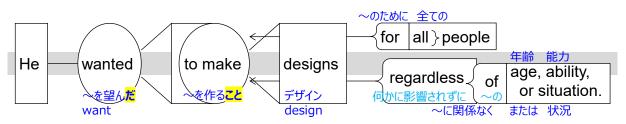
♦ In the 1970s, people started to remove barriers for some disabled people, but Ronald had a different idea.

1970年代に人々は、一部の体の不自由な人々にとっての障壁を 取り除くことを始めましたが、ロナルドは異なる考えを持っていました。



♦ He wanted to make designs for all people, regardless of age, ability, or situation.

彼は年齢、能力、状況に関係なく、全ての人々のためにデザインを 作ることを望みました。

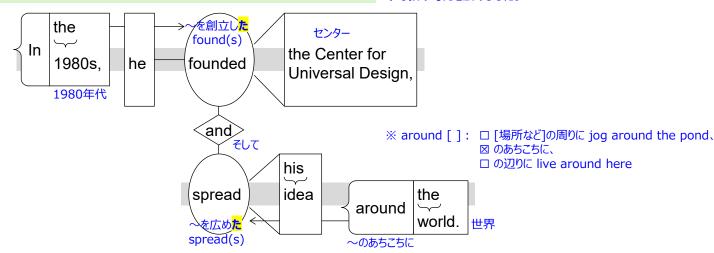


% regardless of \sim : \sim に関係なく

climbed the mountain regardless of the bad weather (悪天候にもかかわらず登山した)

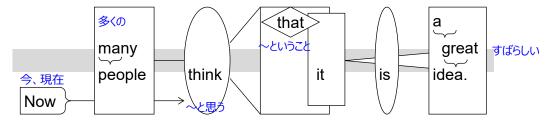
○ In the 1980s, he founded the Center for Universal Design, and spread his idea around the world.

1980年代に彼は、ユニバーサルデザインセンターを創立し、世界中で彼の考えを広めました。



 \diamondsuit Now many people think that it is a great idea.

現在では多くの人々が、それはすばらしい考えだと思っています。



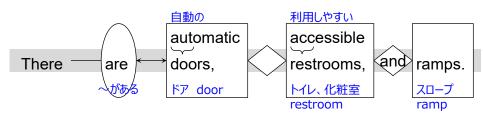
You can find many products and facilities with a universal design around you.

あなたは身の周りで、多くのユニバーサルデザインの製品や施設を 見つけることができます。



There are automatic doors, accessible restrooms, and ramps.

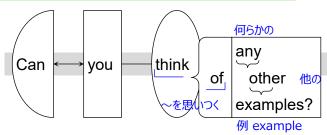
自動ドア、誰にも利用しやすいトイレ、そしてスロープがあります。



※ accessible: 図 到達、入りやすい; 図 入手、利用しやすい

♦ Can you think of any other examples?

あなたは何か他の例を思いつくことができますか。



※ | think of | ~: 図 {新たな考えなど} ~を考えつく、

☑ ~を思い出す